

### 3-2 他学科及び他学部の科目履修に関する内規

(趣旨)

第1条 この内規は、学生が所属以外の学科（以下「他学科」という。）又は学部（以下「他学部」という。）の授業科目を履修する場合に必要な事項を定める。

(履修方法)

第2条 学生は、他学科又は他学部が開講する授業科目を履修し単位を修得することができる。

2 学生が在籍中に他学科の授業科目を履修できる単位数は、自由単位を含め20単位を限度とする。

3 工学部各学科が他学科の学生に履修を認める授業科目は、附表1に定める。

4 工学部各学科が履修を認める他学部の授業科目は、附表2に定める。

(修得単位)

第3条 他学科又は他学部において修得した単位は、10単位を上限として卒業要件の単位に算入することができる。上限を超えた単位は自由単位とする。

2 他学科において修得した単位の取扱いは、工学部各学科が附表3に定める。

3 他学部において修得した単位の取扱いは、工学部各学科が附表4に定める。

4 生命環境化学科においては、当該学生の卒業要件に含まれない生命環境化学科の開講科目（自由単位科目及び読替科目を除く）を、他学科及び他学部履修と合わせて上限10単位の範囲内で、卒業要件の単位に参入することができる。

5 情報システム学科においては、情報システム学科にて開講される科目（自由単位科目及び読替科目を除く）に限り、他学科履修の上限10単位とは別に16単位を上限として卒業要件の単位に算入することができる。

(履修手続)

第4条 他学科又は他学部の授業科目を履修しようとする者は、所属の学科長及び授業担当教員の許可を得た上で、履修登録期間内に「他学科他学部科目履修許可願」を届け出なければならない。

(雑則)

第5条 この内規の変更は、教務委員会の議を経て、教授会が決定する。

附則 この内規は、平成18年4月1日から施行する。

附則 この内規は、平成19年4月1日から施行する。

附則 この内規は、平成20年4月1日から施行する。

附則 この内規は、平成24年4月1日から施行し、平成23年度入学生から適用する。

1. 他学科他学部履修内規附表 <平成23年度(2011)以降の入学者に適用>

附表1

1. 工学部各学科が他学科の学生に履修を認める授業科目は、以下のとおりとする。

機械 工学 科	<p>① 一般共通科目及び共通基礎科目については、所属する学科内での履修が困難な場合に限り、履修を認める。ただし、キャリア・デザイン科目の選択科目（インターンシップ）の履修は認めない。</p> <p>② 専門科目については、実験・実習・演習科目を除き、履修を認める。</p>
生命 環境 化学 科	<p>① 一般共通科目については、キャリア・デザイン科目の4科目（キャリア・デザインⅡ、キャリア・デザインⅢ、キャリア・デザインⅣ、インターンシップ）を除き、履修を認める。</p> <p>② 共通基礎科目については、必修科目（基礎化学実験を除く）、選択必修1科目（生物学実験）及び選択1科目（地学実験）を除き、履修を認める。</p> <p>③ 専門科目については、必修科目を除き、履修を認める。ただし、コンピュータ・プログラミングの履修は認める。</p>
情報 シス テム 学 科	<p>① 一般共通科目については、キャリア・デザイン科目の2科目（教養基礎ゼミとインターンシップ）を除き、履修を認める。</p> <p>② 共通基礎科目については、全科目の履修を認める。</p> <p>③ 専門科目については、必修科目を除き、履修を認める。</p> <p>さらに、コンピュータ実習Ⅰ、Ⅱは履修を認める。</p>

附表2

1. 工学部各学科が履修を認める他学部（人間社会学部）の授業科目は、以下のとおりとする。

機 械 工 学 科	<p>① 人間社会学部共通の教養科目については、選択科目の履修を認める。</p> <p>② 人間社会学部情報社会学科及び心理学科の専門科目については、選択科目の履修を認める。</p>
生 命 環 境 化 学 科	<p>① 人間社会学部共通の教養科目については、選択科目の履修を認める。</p> <p>② 人間社会学部情報社会学科及び心理学科の専門科目については、選択科目の履修を認める。</p>
情 報 シ ス テム 学 科	<p>① 人間社会学部共通の教養科目については、選択科目の履修を認める。</p> <p>② 人間社会学部情報社会学科及び心理学科の専門科目については、選択科目の履修を認める。</p>

附表3

1. 他学科において修得した単位の取扱いは、以下のとおりとする。

機械工学科	<p>① 他学科の一般共通科目及び共通基礎科目については、機械工学科での履修が困難な場合に限り、履修を認める。ただし、キャリア・デザイン科目の必修科目3科目（キャリア・デザインⅠ、キャリア・デザインⅡ、キャリア・デザインⅢ）の履修は認めない。情報システム学科の基礎数学、基礎数学演習を除き、卒業要件単位に含める。</p> <p>② コンピュータ・プログラミングを除き、他学科の専門科目の履修を認め、修得した単位は選択科目として卒業要件単位に含める。</p>
生命環境化学科	<p>①他学科の一般共通科目及び共通基礎科目で修得した単位は、卒業要件単位に認定する。ただし、キャリア・デザイン科目の必修科目3科目（キャリア・デザインⅡ、キャリア・デザインⅢ、キャリア・デザインⅣ）の履修は認めない。</p> <p>②他学科の専門科目で修得した単位は、選択単位として認定し、卒業要件単位に含める。ただし、コンピュータ・プログラミングは必修単位として認定する。</p>
情報システム学科	<p>① 他学科の一般共通科目及び共通基礎科目で修得した単位は、原則として選択単位として認定し、卒業要件単位に認定する。</p> <p>② 他学科の専門科目で修得した単位は、選択単位として認定し、卒業要件単位に含める。ただし、他学科のキャリア・デザインⅠはコンピュータ実習Ⅰに読み替え必修単位として認定する。他学科のコンピュータ・プログラミングはコンピュータ実習Ⅱに読み替え必修単位として認定する。</p>

※自由単位科目で修得した単位は、各学科の卒業要件の単位に含めない。

附表4

1. 他学部（人間社会学部）において修得した単位の取扱い

機械工学科	<p>人間社会学部の教養科目及び専門科目で修得した単位は、すべて自由単位とする。</p>
生命環境化学科	<p>人間社会学部の教養科目及び専門科目で修得した単位は、他学科科目と合わせて10単位を上限として、卒業要件単位として認定する。認定科目については別表に定める。</p>
情報システム学科	<p>人間社会学部の教養科目及び専門科目で修得した単位は、他学科科目と合わせて10単位を上限として、卒業要件単位として認定する。認定科目については別表に定める。</p>

別表

1. 人間社会学部において修得した単位のうち、工学部の生命環境化学科生命環境化学コース及び情報システム学科、ヒューマン・ロボット学科が卒業要件の単位として認定する授業科目は、以下のとおりとする。

工学部の認定科目		人間社会学部において修得した科目 (いずれか1科目)
一般 共 通 科 目	社会学	社会学概論 現代社会と倫理Ⅰ 現代社会と倫理Ⅱ 社会シミュレーション論 貿易論
	国際関係論	国際理解Ⅲ (20世紀の世界史) 国際理解Ⅴ (国際社会と政治) 国際理解Ⅵ (グローバル社会と地誌) 英語圏文化論 国際法 国際関係論 国際交流史
	文化論	国際理解Ⅰ (文化人類学)
	心理学	人間理解Ⅶ (深層心理) 人間理解Ⅷ (自分の心を読む) 人間理解Ⅸ (心理学入門)
	哲学	人間理解Ⅰ (生活の中の哲学) 人間理解Ⅲ (アイデンティティと哲学)
	思想と宗教	人間理解Ⅳ (歴史と宗教) 人間理解Ⅴ (日本人と仏教) 現代社会と宗教Ⅰ 現代社会と宗教Ⅱ
	歴史	国際理解Ⅱ (20世紀の日本史) 国際理解Ⅳ (アメリカの歴史) 西洋史概論 東洋史概論
	スポーツ文化論	人間理解Ⅺ (スポーツと科学)
	経済学	日本経済論 商法Ⅰ 商法Ⅱ ミクロ経済学 マクロ経済学 金融経済論
	経営学	経営管理論 比較経営論 税法

※1 上記の人間社会学部授業科目は、平成24年度の開講科目である。

※2 上記に該当しない人間社会学部修得単位は、すべて自由単位とする。

